小熊秀雄と藤原運

槇村浩

青空文庫

サガレン。絶北の植民地。――こゝに小熊秀雄かつて行商の鍬と共に放浪し
数年後藤原運またショベルを携えて徘徊(はいかい)した

小熊秀雄は自然を最もよく背后の凹影に見た
藤原運は自然を最もよく前面の凸影に見た

小熊秀雄は社会を痴呆せる自然の背后におしかくした
藤原運は社会を麻痺せる自然の前面におしすゝめた

小熊秀雄は生来の饒舌でしゃべりにしゃべりまくった
藤原運は労働者の簡素さでけんそんに語った

小熊秀雄は自然弁証法の詩人だった
藤原運は唯物弁証法の詩人であるだろう

小熊秀雄は時代の誤りを持つが故に多く愛され

藤原運は絶対に正しいが故に少く愛された
だが、ルンペンの愛が少数のプロレタリアートの愛に替え難いとしても、わたしらは時として
　寂しい
なぜなら、わたしの内にあるいくたのサガレンを正しく、そしてもっと多く世界に伝えること
　は、同志藤原の任務だから

青空文庫情報

底本：「槇村浩詩集」平和資料館・草の家、飛鳥出版室
　　2003（平成15）年3月15日
※（）内の編者によるルビは省略しました。
入力：坂本真一
校正：雪森
2015年3月8日作成
青空文庫作成ファイル：
このファイルは、インターネットの図書館、青空文庫（http://www.aozora.gr.jp/）で作られました。入力、校正、制作にあたったのは、ボランティアの皆さんです。

小熊秀雄と藤原運

槇村浩

2026年10月1日　第二版

奥　付

発行　　青空文庫

URL　　http://www.aozora.gr.jp/
E-Mail　　info@aozora.gr.jp

作成　　青空ヘルパー　　赤鬼@BFSU
URL　　https://aohelp.club/
BiliBili　　https://space.bilibili.com/10060483

Special Thanks
　青空文庫　威沙

青空文庫を全デバイスで楽しめる青空ヘルパー http://aohelp.club/
※この本の作成には文庫本作成ツール『威沙』を使用しています。
http://tokimi.sylphid.jp/